

講義名	研究演習				
講義コード	15405	授業形態		開講期・曜日・時限	通年 月曜日 5 時限
担当教員	綿貫 真也	サンパリング・コード			

学部・学科	演習分野
各学部の全学科	次世代マーケティング・リサーチ（消費者神経科学）

概要説明

本ゼミでは、マーケティング戦略課題に対して（顧客価値の創造など）、以下の次世代マーケティング・リサーチの手法を積極的に活用していきます。特に、本ゼミでは、消費者神経科学（コンシューマニューロサイエンス）の研究アプローチの基礎を学びます。

1）脳神経科学の生理学的基礎
2）脳神経科学と心理現象
3）脳神経科学のマーケティングへの応用（ニューロマーケティング）
4）脳神経科学と心理に関する分析手法

主な卒業論文のタイトル

・不人気ビジネスであるパチンコ産業再生の戦略～既存ユーザーの活用による売り上げの向上
・ブランドラブ（ブランド愛）の神経基盤について

教員よりの要望

プログラムスキルや数学的な知識、医学・生理学的基礎知識などは必要としません。PCは使用しますが、プログラミングはしません。また、医学・生理学的知識などは、ゼミ内で講義するので、その都度学んでいきましょう。

選考方法

自己紹介書類、面接など

評価方法	
ゼミ参加度、課題への取り組み姿勢など 講義形式の変更があった場合でも成績評価方法は変更しない	

教員英字氏名	研究室
SHINYA WATANUKI	研究棟 203

最終学歴

慶應義塾大学文学部卒業 / 横浜国立大学大学院環境情報学府 博士課程後期修了

学位

博士（工学）

主な研究活動・社会活動・研究業績

https://researchmap.jp/swatanuki

趣味・特技

グラフィックデザイン・茶道・コーヒーの焙煎

所属

商学部

所属学会

日本マーケティング学会，日本消費者行動研究学会，日本感性工学会，コンピュータ利用教育学会

専門分野

ブランド戦略論，マーケティングリサーチ，消費者行動論，消費者神経科学，機械学習・知能情報学（人工神経回路網モデル・進化計算論）

担当科目

消費者行動論、マーケティング・データ分析、マーケティング・リサーチ、流通概論、流通科学入門、研究演習1・2、教養特講1，プロデュース論

備考

実務経験の有無及び活用

「実務経験あり」。実際に、社会・企業で要請される能力を軸として、企業人を要請するための指導をしていきます。そのために、本ゼミでは、学生を子供ではなく、企業社会における1社会人として扱います。